ADIPEC2026 | 安藤専務理事がエグゼクティブ・セッションに登壇

2026年11月3日、アラブ首長国連邦(UAE)アブダビで開催された世界最大級のエネルギー国際会議「ADIPEC 2026」にて、安藤専務理事（CEO）がエグゼクティブ・セッションにパネリストとして登壇いたしました。

本セッションは「**強靭性のストレステスト：備蓄、冗長性、リアルタイム復旧（Stress-testing resilience: reserves, redundancy and real-time recovery）**」をテーマに、供給寸断や危機発生時におけるエネルギーシステムの回復力について活発な討論が行われました。

登壇した安藤専務理事は、AIやリアルタイムデータが復旧を加速させる一方、現場での物理的な復旧や調整においては人間の連携（Human coordination）が引き続き重要であると指摘しました。また、日本の経験やカイゼン・トヨタ生産方式（TPS）のレジリエンス進化に触れ、危機においては競合企業であっても相互信頼に基づき「One Team」となって協力すること（Human solidarity）が迅速な復旧を可能にすると強調しました。さらに、JCCPが45年以上にわたり培ってきた28,000人以上の人財育成と国際的な信頼ネットワークを通じて、世界のエネルギー安全保障に今後も貢献していく姿勢を表明しました。







〔登壇者〕敬称略
安藤 晴彦 (JCCP CEO)
ハリド・アブドゥル・サマド (ADNOC Upstream上級副社長)
リュック・ケシュラン (EDF Middle East CEO)
〔モデレーター〕ハイメ・ルイス-カブレロ (BCGボストン コンサルティング グループ)

©2026 Japan Cooperation Center for Petroleum and Sustainable Energy（JCCP）